徒長の原因と対策とは?おすすめ資材も紹介

徒長とは?徒長になるとどうなる?

徒長をご存知でしょうか。徒長とは、植物の茎や枝が必要以上に間延びしてしまうことをいいます。茎が細くてひょろひょろと伸びた状態です。



正常に育った植物と比べて病弱・虚弱で、害虫に対する抵抗性も弱く、暑さ寒さなど、環境の変化も受けやすくなります。

花も咲かず、野菜や果物の実もならず、作物収穫量にも影響を及ぼします。

徒長の原因とは?なぜ起こる?

どうして徒長が起こってしまうのでしょうか。徒長の原因について説明します。

原因①:日当たりが不足している

草には太陽へ向かって伸びようとする性質があります。日当たりが不足していると、日光を 求めて植物が上へ上へと伸びてしまうのです。

原因②:水の遣りすぎ

水をたくさんあげすぎてしまうのも徒長の原因です。植物はほとんどが水分によって構成されています。内部が水膨れのような状態になってしまうことで結果的に間延びしてしまうのです。

原因③:風の不足

人間の身体にもホルモンがあるように、植物にも植物ホルモンという物質が存在します。植物は適度に風を受けることによって、この植物ホルモンを分泌するのです。それによりエチレンが発生します。このエチレンが、伸びを抑えて茎を太くしてくれるのです。人間の手で触れることにより、エチレンを発生させることも可能です。

原因4:窒素肥料過多

窒素が不足すると生育不良や葉色が悪くなったりするので、窒素肥料を与えないのもよくありません。かといって与えすぎると勢いよく成長しすぎて、結果的に徒長になってしまいますので、適度に与えるようにしましょう。

徒長になってしまったら。対策・おすすめの資材

徒長しないようにするためには、今述べた徒長の原因となる環境を作らないことが大事です。

日光がよく当たる場所で栽培し、適度に水やりや窒素肥料を与え、風などの刺激を与えましょう。とはいえ、環境の変化は気を付けてはいても避けられない場合が多いです。

そこで徒長につながる環境ストレスを抑制し植物の生育を助けるバイオスティミュラント資材をご紹介します。

ファイト・オーツー

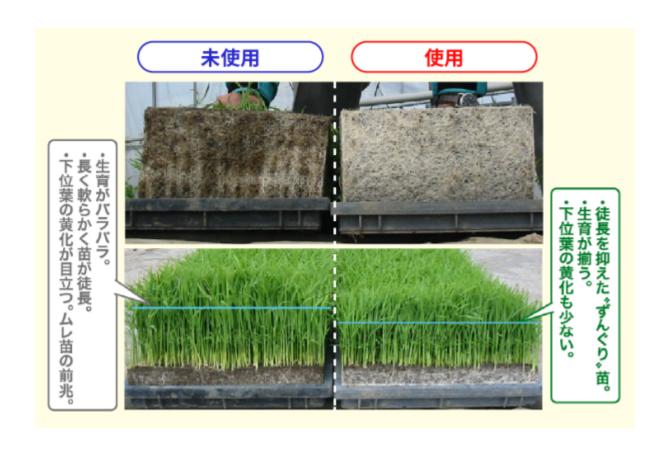


酵母由来のアミノ酸とキトサンオリゴ糖が植物本来の持つ免疫抵抗性を刺激。攻撃を受けたと勘違いした植物は自らの遺伝子に働きかけて、茎の太い頑強な植物体を作ります。

使用法•価格

水稲、果菜類、葉菜類など、どんな作物にも葉面散布(1,000倍)にてご使用いただけます。定植時の苗のどぶづけもオススメです。7~10日おきに数回の散布が効果的です。10アールあたり800円程度のお値段です。

試験結果



詳しい商品情報はこちら

ファイト・メット



商品説明

ファイト・オーツーの灌水タイプ。天然アミノ酸とキトサンオリゴ糖が根に直接刺激して植物本来の持つストレス耐性反応を誘導。オーツーと同じく自らの遺伝子に働きかけて、茎の太い頑強な植物体を作ります。

使用法•価格

作物全般にご使用いただけます。10アールあたり100~150g(価格にして約1,200円~)を水に溶かして灌水処理します。7~14日間隔で数回の施用が効果的です。

試験結果

根を刺激して新しい根・毛細根を増やす

リン酸・ミネラル分の吸収力をアップする





詳しい商品情報はこちら

ファイト・アップ



商品説明

ファイト・オーツーの水田施用バージョン。田んぼに投げ込むタイプとドローンによる空散タイプがあります。毛細根を充実してずんぐりとした苗/稲を作ります。

使用法•価格

出穂30~45日前の1回の投げ込みで、幼穂を保護し収穫まで根を生かします。10アールあたり大体10錠の投げ込みが標準的。1錠あたり約300円ほどです。

試験結果

対象区

ファイト区





		対照区	ファイト区
節間長	N3	21.8cm	18.8cm
	N4	16.0cm	14.3cm
	N5	8.0cm	6.5cm
	合計	109.7cm	103.4cm

成分のメチオニン(アミノ酸)効果で茎が太く、 硬い毛細根が充実する。 節間の伸長を抑え倒伏 を軽減し収量をアップさせる!

詳しい商品情報はこちら